

## 地域再生計画

### 1 地域再生計画の名称

浦臼町まち・ひと・しごと創生推進計画

### 2 地域再生計画の作成主体の名称

北海道樺戸郡浦臼町

### 3 地域再生計画の区域

北海道樺戸郡浦臼町の全域

### 4 地域再生計画の目標

本町の人口は1955年の7,151人をピークに減少しており、2020年国勢調査結果では、1,732人にまで落ち込んでいる。国立社会保障・人口問題研究所によると、総人口は2045年には1,000人を下回り、ピーク時の約13%となる見込みである。

年齢3区分別の人口動態をみると、年少人口（0～14歳）は1955年の2,755人をピークに減少し、2020年には173人となる一方、老年人口（65歳以上）は1955年の359人から2020年には777人と増加の一途をたどっており、少子高齢化がさらに進むことが想定されている。また、生産年齢人口（15～64歳）も1955年の4,037人をピークに減少傾向にあり、2020年には781人となっている。社会動態は2017年からの5年間で177人の転出超過となっており、これは進学や就職を理由とした若年層の都市部への転出が主な原因に挙げられる。

自然動態については同5年間で140人の自然減となっており、合計特殊出生率及び出生数ともにほぼ横ばいで推移しているが、死亡数が出生数を大きく上回る状態が続いており、その要因は少子高齢化によるものである。

若年層の転出は基幹産業である農業において深刻な担い手不足と高齢化を引き起こし、農業所得及び生産性が低下するほか消費市場も縮小することで地域経済の衰退や更なる人口減少を招いており、買い物や通院をはじめとする日常生活に不可欠なサービスを確保できない事態に陥りつつある。

これらの課題に対応するため、町民の結婚・妊娠・出産・子育ての希望の実現を

図り出生数の増加につなげる。また、移住を促進するとともに基幹産業である農業の振興と事業者への支援の充実により、安定した雇用の創出や誰もが安全で安心して住み続けられるまちづくり等を通じて、社会減に歯止めをかける。

- 基本目標 1 地域資源を生かした雇用確保・産業育成
- 基本目標 2 浦臼町ファンを作り、人・モノの流れをつくる
- 基本目標 3 若者の家族づくりを支援する
- 基本目標 4 高齢者や移住者が住みやすい地域づくりの推進

### 【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2024年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	就農者増に関する取組事業数	4事業	5事業	基本目標1
ア	新たな特産品開発数	8商品	11商品	基本目標1
ア	新規雇用者数	0人	4人	基本目標1
ア	新たな店舗開設数	1店舗	1店舗	基本目標1
イ	観光客増大に関する取組事業	1事業	7事業	基本目標2
イ	道の駅も含めた周辺の整備による観光客入込数	155,855人 (2020年度)	202,611人	基本目標2
イ	公式ホームページアクセス数	123,614人 (2020年度)	160,698人	基本目標2
イ	空き家バンクを活用した移住者数	0件	1件/年	基本目標2
イ	各種助成制度を用いた移住者数	3人	3人/年	基本目標2
ウ	出会いの場の創設	2回	3回/年	基本目標3

ウ	各種支援対象者の制度利用率	95.4%	90%以上	基本目標 3
ウ	出生数	12人	10人/年	基本目標 3
ウ	外国語講師とのふれあい回数	5回/週	5回/週	基本目標 3
エ	高齢者施策に関する取組事業数	9事業	15事業	基本目標 4
エ	介護予防事業の参加者数	1,333人	1,333人	基本目標 4
エ	65歳以上の転出数	17人	15人/年	基本目標 4

## 5 地域再生を図るために行う事業

### 5-1 全体の概要

5-2のとおり。

### 5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【A2007】

#### ① 事業の名称

浦臼町まち・ひと・しごと創生推進計画

ア 地域資源を生かした雇用確保・産業育成事業

イ 浦臼町ファンを作り、人・モノの流れをつくる事業

ウ 若者の家族づくりを支援する事業

エ 高齢者や移住者が住みやすい地域づくりの推進事業

#### ② 事業の内容

ア 地域資源を生かした雇用確保・産業育成事業

浦臼のまちづくりの基本である農業を主軸に今後も発展し続けるための各種支援施策を検討する。体験型観光や地場農産物による新たな特産品開発等の取り組みにつながる施策を検討する。また、後継者不足や栽培技術の伝承といった問題を解決するための施策、農業法人化を促進するための施策検討や、若者・女性の就業支援に向けた取り組みを進める。

浦臼町産作物のブランド化を進めるとともに、農作物や有害鳥獣類を有効に活用し、原材料供給者にとどまることなく、自ら連携して加工から流通や販売に取り組むことや、新たな企業誘致を支援する。町内での買い物の利便性向上に資するための店舗・商業施設の充実も検討する。

#### 【具体的な事業】

- ・ 農業生産法人育成事業
- ・ 農業活性化支援事業
- ・ 水稲直播栽培普及事業
- ・ 米のブランド化
- ・ にんにく産地化支援事業
- ・ 新規就農者の誘致と支援施策並びに担い手への支援
- ・ 有機栽培等技術習得・研修開催
- ・ 持続可能な農業の確立
- ・ 「浦臼ブランド」農畜産物の強化
- ・ 新たな特産品開発の促進並びに加工施設の整備
- ・ 6次化産業の促進策
- ・ エゾシカ肉等購入費助成事業
- ・ 企業立地促進事業
- ・ 中小企業振興事業
- ・ 空き店舗活用事業 等

#### イ 浦臼町ファンを作り、人・モノの流れをつくる事業

二大都市圏（札幌市・旭川市）に近く、高速道路からも至便な立地にあることや、豊かな自然環境に恵まれたまちの魅力発信に努める。そのためには、「ワイナリー」「坂本龍馬ゆかりの地」「臼子ねえさん」といったメディアがニュースとして取り上げる各種施策を継続的に展開する。鶴沼公園を中心とした一帯の整備による魅力の向上と滞在型観光拠点化により観光客の受け皿を確保する。また、新型コロナウイルス感染症を契機として新しい生活様式による人とのつながり方やテレワーク等多様で柔軟な働き方が広がりを見せる等、都会から田舎へという意識が若い世代を中心に高まってきていることから、住宅取得費助成や空き家バン

ク制度を活用し、移住・定住支援施策の充実を図り、若い家族を中心に都市部からの移住者が定着しやすい環境を整備する。

#### 【具体的な事業】

- ・ 鶴沼公園整備事業
- ・ 収穫体験事業や体験型観光ツアー
- ・ 町内回遊観光の開発
- ・ 観光農園の育成
- ・ ワインを楽しむまちづくり
- ・ 道の駅の再整備
- ・ ふるさと納税記念品等を利用した情報発信
- ・ 北の龍馬PR事業
- ・ ガイドブック配布による町内観光資源の情報発信
- ・ 町ホームページの充実・強化
- ・ 観光大使キャラクターの露出拡大と活用
- ・ 空き家対策事業
- ・ 空き家、空き地バンク制度
- ・ 住宅リフォーム等補助事業
- ・ 定住促進住宅取得応援成事業
- ・ 地域おこし協力隊の活用事業 等

#### ウ 若者の家族づくりを支援する事業

「結婚して子どもを産み育てたい」という希望をかなえるため、結婚・妊娠・出産・子育ての各段階に応じた「切れ目のない支援」を行い、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを進めるが、出産年齢層の絶対数が少ない本町では、人口増への寄与は大きくは期待できない。若者の移住・定住施策と併せて考え、地域を担う若者たちが幸せな家庭を築き、豊かな自然の中で健やかに安心して子育てをすることができる環境を整え、新型コロナウイルス感染症の拡大を契機としたICT（情報通信技術）の利活用の加速化により、規模や地理的要因に関わらず子どもたちが様々な体験や交流を通じて意欲的に学習に取り組めるGIGAスクール構想を推進する。

### 【具体的な事業】

- ・ 出会いサポートプロジェクト事業
- ・ 婚活農業体験ツアー事業
- ・ 子育て支援保育料等助成事業
- ・ おむつ購入費等助成事業
- ・ ベビー用品レンタル助成事業
- ・ 乳幼児、児童、生徒の医療費助成事業
- ・ 子どもの一時預かり事業
- ・ 学校給食費助成金交付事業
- ・ 高等学校通学等支援助成金
- ・ 不妊治療費助成事業
- ・ 不育症治療費助成事業
- ・ 英語教育の拡充
- ・ 児童生徒検定料助成事業 等

### エ 高齢者や移住者が住みやすい地域づくりの推進事業

本町内のそれぞれのコミュニティ力を自律的で強固なものとするとともに、特に住みやすさの向上に向けた取り組み、余暇活動の充実、公共交通機関の連携による移動のしやすさと子育て支援事業計画を基にした子育て支援や子育て環境の充実を図る。特に、平成30年に公設民営により開設された認定こども園は、これまで他市町に依存してきた2歳児までの保育環境を自ら保有することにより、併設する子育て支援センターとの連携による子育て全般にわたる中核施設と位置付け、安心した保育の提供に併せて各種支援事業の維持・充実を図り、ハード、ソフト両面からの子育て環境の充実強化を目指す。また、若者の出会いサポート支援を確実に進め、移住・定住するための住宅取得等への支援や空き家・空き地の情報提供等、総合的・多面的な施策を実施することにより、自然豊かで子育てしやすい魅力ある環境の構築を図る。

### 【具体的な事業】

- ・ 生活支援事業
- ・ 高齢者等除雪支援事業

- ・ コミュニティ施設の建設
- ・ 町内回遊観光の開発
- ・ 浦臼町立診療所建替事業
- ・ 町営バス運行事業
- ・ 乗合タクシー等運行支援事業
- ・ タクシー料金等利用助成事業
- ・ 高齢者運転免許証自主返納支援事業 等

※なお、詳細は第2期浦臼町総合戦略のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

200,000千円（2023年度～2024年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（PDCAサイクル）

毎年度10月頃に町民や有識者で構成する浦臼町総合戦略審議会にて効果検証を実施し、翌年度以降の取り組み方針を決定する。検証後速やかに本町公式ホームページで公表する。

⑥ 事業実施期間

地域再生計画の認定の日から2025年3月31日まで

## 6 計画期間

地域再生計画の認定の日から2025年3月31日まで